【授業科目】哲学　　Philosophy

担　当　教　員	開講年次	選択必修	単位数	時間数	授業形態	実務経験	オフィスアワー	教職員への授業公開
Ferrari Gonçalves Felipe	１年次 後　期	選　択	２	３０	講　義			可

授業概要（内容と進め方）及び課題に対するﾌｨｰﾄﾞﾊﾞｯｸ方法	授業概要：哲学においては、過去・現代を問わず、同じ問題が異なった形で出て来ている。本講義の目的は、古代ギリシャ以降 2500 年以上にもおよぶ哲学（philosophia）の根本的な問題を様々な哲学者の立場から明らかにすることである。また、本講義では哲学の立場から現在社会の問題を考え、自らの力で「哲学は何のためにあるのか」という問いの答えを探す。 課題に対するフィードバック方法：学生自身が記入したミニレポートを講義中にコメントします。
授業の位置づけ	本学のディプロマ・ポリシー⑤「将来に向け看護を主体的に学び、人間として自己の成長に努め、専門職としてのキャリアの基礎を形成することができる」の達成に寄与している。
到達目標（履修者が到達すべき目標）	I － 現代社会の問題を考えながら、哲学の伝統的な問題について議論することができる。 II － 現代の日本社会における様々な問題について議論することができる。 III － 学生のみなさんに現代問題を考えてもらい、一緒に独立した考えを作ることができる。
時間外学習に必要な内容・時間	毎回の講義で配布した資料をしっかり読んで（毎週約60分）、不明な点や質問がある場合、次の授業でミニレポート用紙に書いてください。
授業計画	第１回　ガイダンス・「哲学」とは何か 第２回　哲学の起源 第３回　哲学の三つの伝統 第４回　西洋と東洋 第５回　無知の知 第６回　洞窟の比喩 第７回　現実とは何か 第８回　ファルサファ 第９回　中世哲学 第10回　理性主義 第11回　近代哲学 第12回　超越とは何か 第13回　懐疑的解釈学 第14回　現代哲学 第15回　まとめ 全て Ferrari Gonçalves Felipe
評価方法 評価基準	受講態度：30% ミニレポート：20% 最終レポート：50%
教科書	なし。担当教員が作成した資料を配布する。
参考書等	なし。参考にすべき HP 等を講義の中で適宜紹介する。
学生への助言等	本当の知識は無知から生まれます。これは2400年以上前のソクラテスの考えです。世界を理解するには、私たちも同じように、まずは自分の心の中にある偏見や差別などをすべて捨て、絶対的な信頼さえも疑わなければなりません。